

今年度も保護者の皆様より、様々なご意見をいただきました。今年度も、「いつも子どもたちが前向きに頑張れるように声をかけていただき、ありがとうございます。」「苦手なことが多い我が子ですが、先生方にご配慮いただきながら、前向きに学校生活が送れています。本当にありがとうございます。」「体調不良の時、柔軟な対応に何時も感謝しております。有難うございます。」等、温かいご意見が多く、教職員一同、深く感謝申し上げます。

一方で、改善点や、検討しなければならないご意見等もいただきましたので、来年度の学校運営の参考とさせていただきます。

【行事等の在り方について】

今年度はスポーツフェスティバル、授業参観、合唱祭等、様々な行事に多くの保護者の皆様の参観をいただき感謝申し上げます。「学校の行事には極力参加して子どもたちの普段の様子を見るようにしています。授業参観や保育実習などで子どもたちと先生方との関わりを拝見し、先生方はそれぞれの生徒の考えを尊重し、共感していただいていると感じました。」「素晴らしい合唱祭を鑑賞することができ大変感動しました。」等、行事についてのご意見を記述していただきましたことに感謝申し上げます。

修学旅行についても、ご意見をいただきました。修学旅行は、文部科学省が明示している学習指導要領の趣旨に則って実施しています。総合的な学習や特別活動を核にしながら、ねらいを明確にした指導計画を立てて実施しています。その際、瑞穂市が推進している人権教育や平和教育を踏襲した内容で指導を行うことができるように留意しています。

そのような学習ができる最適な場所を考え、旅行業者に提案をしていただき、内容・行程等を選定しています。業者選定につきましては、PTA 役員の方2名にも参加していただき、ご意見を伺っています。今後も、修学旅行だけではなく、すべての行事において、ねらいや目的を明確にして実施していきます。

【学習等について】

本校は、一昨年度から研究主題を「学びを深め、確かな学力を身に付ける生徒の育成～学び合いを核とした、単元・授業デザインの工夫を通して～」を目指して授業実践を積み重ねてきました。今年度は、研究の3年目ということで、研究発表会を実施しました。保護者の皆様には、フリー参観で研究発表会前の授業の様子を観ていただけたことと思います。保護者の方からは「少し難しいことにチャレンジした時授業が楽しいといっています。」といったご意見もいただきました。生徒による学校生活についてのアンケートでは、「①授業は楽しくわかりやすいですか」の回答が昨年度に比べ高くなりました。

一方で「もっと勉強したいと思うような授業内容だと子どものやる気にも繋がるかと思えます。」「毎日の授業でわからない子に対してもう少し対応してほしい。」といったご意見もいただきました。生徒が主体的に学び、確かな学力を身に付けるために、教科部会や研究推進委員会等で「必然性のある課題」「学び合いによって自分の知識を広げたり明確にしたりするための指導援助」について確認をしながら、今後も個に力を付けることができる指導に取り組んでいきます。

本校では、文部科学省が提示している「令和の日本型教育」に明示している「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びができるように授業改善を行っています。来年度も、そのような授業を目指し、授業参観等で公開させていただきます。

【登下校におけるマナー等について】

「下校時に自転車の二人乗り、荷物を人の自転車に載せたりルールを守れていなかったりする子もいるので見守りは続けてほしいです。」「下校時にスマホを出して使っている生徒をよく見ます。」「朝の交通当番や、安全パトロールで巣南中学校の生徒たちを見守っていますが、こちらから挨拶をしても1人もというくらい挨拶が返ってきません。」等、登下校に関わるご心配な意見もいただきました。

交通安全に係る指導は、1年生を対象に交通安全教室を毎年行い、啓発をしています。また、学級では担任が、全校に向けては生徒指導主事が、安全に係る指導を継続的に行っています。しかしながら、学校外での指導につきましては、職員だけでは難しい場合もありますので、保護者・地域の方のご協力をお願いできるとありがたいです。保護者・地域の方ができる範囲でよいので、生徒を見守り、声をかけることで、安全で安心できる登下校になるのではないのでしょうか。PTAにおきましても、校外生活委員の方を中心に、交通指導を行っていただけることに感謝申し上げます。今後も、保護者・地域の皆様と共通理解を図りながら、生徒を見守っていくことにご協力をお願いします。

【服装等について】

服装については、「もう少し細かく教えてほしいです。」「制服の中に体操服を着なければいけない状況の理解ができません。」等のご意見をいただきました。服装全般については、生徒が毎日使っている「未来への礎」の4・5ページに記載がありますのでご参照をお願いします。また、制服の中に体操服を着ている生徒は多いですが、必ずしも着なければならないわけではありません。

服装に係る約束については、生徒会生活委員が中心となり、夏の暑い時期に限って体操服で学校生活を過ごすことを認める動きをつくるなど、生徒会と合意形成を図りながら進めています。

一昨年度、生徒会執行部が、「防寒対策に関する校則の見直し」を考え、原案をつくったり、全校生徒にアンケートをとったりして校則の改定を進めました。教職員との討議、PTA役員への提案を経て見直しを行いました。今年度は靴下についての改定を行うことを計画中です。

今後も、改善すべき点を議論していく必要があると感じます。改善については、生徒会が主体となり、巣南地域の実態や状況、社会の変化などと照らし合わせて、本当に必要かどうかを、考え、話し合いながら行っていきます。

今年度も、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

